

平成 28 年度幼児教育の推進体制構築事業成果報告書（概要）

1. 調査研究テーマ

- (ア) 「幼児教育アドバイザー」育成・配置に関する調査研究
 (イ) 「幼児教育センター」の設置に関する調査研究

2. 平成 28 年度に実施した主な調査研究内容

(1) アドバイザー訪問施設数（平成 29 年 3 月 31 日時点）：

幼稚園			うち、幼稚園型 認定こども園			幼保連携型 認定こども園			保育所		うち、保育所型 認定こども園		地方裁量型 認定こども園		小学校
2/534			0/20			0/36			0/917		0/9		0/2		0/816
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	校
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私	
0/1	2/118	0/415	0/0	0/8	0/12	0/0	0/13	0/23	0/399	0/518	0/4	0/5	0/0	0/2	
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	

※アドバイザー配置人数：2人

※アドバイザーの最終経歴：公立幼稚園長経験者（2人）

(2) センターの設置：

- ・設置年度：設置済（平成 28 年 9 月）
- ・設置形態：組織として設置

3. 成果

(1) アウトプット

- ・平成 29 年度から実施する新規研修「幼児教育アドバイザー育成研修」「スマイル！幼児教育若手指導力アップ研修」の企画及び実施計画を立案し平成 29 年度から実施する準備を整えた。
- ・幼児教育アドバイザー 2 名を 9 月から配置した。
- ・印西市立大森幼稚園、大網白里私立大網白里幼稚園を訪問し、初任者の指導、助言を行った。
- ・幼児教育センターと、公立幼稚園を所管する指導課、私立幼稚園を所管する学事課、保育所を所管する子育て支援課による「千葉県幼児教育推進チーム」を立ち上げ、「調査実行協議会委員」の人選、先進自治体視察の選定等を連携協力のもとに実施した。
- ・県が実施している既存の幼児教育に関する研修、初任者研修等の悉皆研修等の内容・運営等について、幼児教育アドバイザーの指導・助言に基づき、新たな講師の開拓や研究協議のテーマの工夫改善を図るなどの改善を図った。
- ・幼児教育の推進体制及び保幼小の接続カリキュラム作成について、先進自治体を視察（埼玉県草加市、福井県福井市、長崎県佐世保市、佐賀県佐賀市）、また、資料を取り寄せての研究を行った。
- ・県指導主事会議等において、幼児教育アドバイザーについて周知活動を実施した。
- ・先進自治体の視察に基づいて、保幼小の接続カリキュラムの作成に向け、カリキュラム作成ワーキンググループ設置要項を策定し、29 年度からの設置と作成に向けた準備が整った。

No. 6 千葉県教育庁

(2) アウトカム

- ・ 幼児教育アドバイザーの周知活動により、市町村の幼児教育研修や教育事務所が主催する初任者研修等で、幼児教育アドバイザーを指導・助言者として活用する依頼や問い合わせが多くなっている。
- ・ 教育事務所の指導主事等から、幼児教育アドバイザーに対し、作成する資料の内容等についての助言や意見を求める依頼が増えている。

4. 上記を含めた、平成 29 年度の実施計画

- ・ 幼児教育に関する 2 つの新規研修を実施し、平成 30 年度に向けて評価と改善を図る。
- ・ 幼児教育アドバイザーの幼稚園や研修会、会議等への訪問を増やし（延べ 40 回を計画）、周知活動やニーズの掘り起こしと、幼稚園や市町村等への指導・助言を行う。
- ・ スタートカリキュラム、アプローチカリキュラム作成ワーキンググループの委員を委嘱し、体制を確立するとともに、内容の決定、事例の収集等、作成を行う。（年間 4 回の会議を実施、平成 30 年度末完成予定）
- ・ 「千葉県における幼児教育の推進シンポジウム」を開催し、市町村及び各幼稚園等における幼児教育推進体制整備の啓発と、保幼小の円滑な接続への具体的な提言を行う。（8 月 10 日に実施、250 名参加予定）